

「今、なぜロースクールで学ぶのか。ロースクールがわかる会」（仙台会場）
プログラム

○日時 平成26年12月14日（日） 13：30～

○場所 東北大学片平キャンパスエクステンション教育研究棟2階201教室

【第1部：法曹という職業と法曹に至る道】 13：30～15：10頃

○ 総合司会 嵩さやか准教授

1. 法曹とは？

・渡辺達徳教授・東北大学大学院法学研究科長

【内容】

- ・法曹という職業の概略的な説明を行います。
- ・なお、参加者には法学部生以外の方も含まれていますので、法曹の仕事内容だけでなく、法学部での教育と法曹という職業の関係についても説明する予定です。

2. 法曹三者の仕事

- (1) 弁護士としての仕事（大林弘典弁護士）
- (2) 裁判官としての仕事（市野井哲也判事補〔福島地家裁郡山支部〕）
- (3) 検察官としての仕事（村上愛子検事〔仙台地方検察庁〕）

【内容】

- ・法科大学院を修了した若手の法律家が、法曹三者の仕事の内容について、分かりやすく説明する予定です。

3. 法曹になるためには？

(1) 法曹に至るプロセス

・成瀬幸典教授・東北大学法科大学院長

【内容】

- ・法曹になるための一般的なプロセスについて説明する予定です。
- ・その際、法科大学院の実情（司法試験の合格率等）についても説明する予定です。

(2) 法科大学院生の生活と司法試験

- ・大林弁護士

【内容】

- ・法科大学院生の生活、例えば、「学年による学習・生活リズムの違い」、「日々の生活（息抜き、気分転換等について含みます）」、「司法試験の受験勉強」等について、体験に基づいて説明していただく予定です。
- ・また、弁護士の就職状況についても、簡単に説明していただく予定です。

4. 対談：東北地方の若手弁護士として

- ・司会：小島智弁護士
大林弁護士
林屋陽一郎弁護士
佐々木康晴弁護士
北島みどり弁護士

【内容】

- ・東北地方の都市部及び過疎部における弁護士業の実態や特徴等について、法科大学院を修了した若手弁護士に、それぞれの経験を踏まえて対談していただく予定です。

【休憩】 15：10～15：25

【第2部：法曹及び法科大学院教員との懇談会】 15：25～16：25頃

【内容】

- ・①弁護士ブース、②裁判官ブース、③検察官ブース、④法科大学院教員ブース、⑤法科大学院在学生ブースを設け、第1部の内容あるいは法曹の仕事内容等について参加者と法曹および法科大学院教員との間で自由に懇談していただく予定です。
- ・ブースの移動は自由です。
- ・その際、ブースごとに、お茶とお菓子を用意いたします。

主催：法科大学院協会

共催：日本弁護士連合会

後援：最高裁判所、法務省、文部科学省、適性試験管理委員会

開催校：東北大学